



真庭市立富原小学校

学校だより

みどりの風



2025

7.24

VOL.7

学校教育目標

自分大すき 友だち大すき 学校大すき 富原の子
～生きる力を身につけた富原っ子の育成～

富原小学校ホームページ

<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/83/>

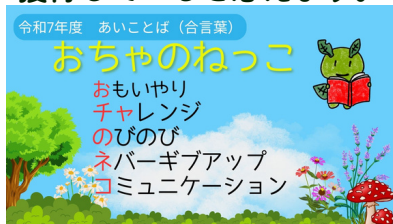
1学期の成長を次へつなごう

7月18日、令和7年度1学期の終業式を行いました。6年生が考えた合言葉「おちやのねっこ」を画像で振り返りました。1年生を迎える会や全校総合、一輪車やお茶園の見学、修学旅行や日々の授業、バイオマス学習や富原っ子みらい会議など、どこを切り取っても4月からの子ども達の成長ぶりは目を見張るものがあります。式の間も背筋をピンと伸ばしてしっかり聴いている姿、うなずきながら思い出している姿、頑張ったと思えることが見つけれられることも大切な力です。

1年生もこの4か月で、休まずに登校し学校生活に慣れて、登下校時は職員室にとってもいい声で挨拶をしています。上級生から学んだことも多かったのではと思います。大人から教わることももちろん学びですが、こうして同級生や他学年の小学生と一緒に活動することは、成長のためにとても大事な学びを獲得していると思えます。

学校で1日頑張って過ごした子ども達を、保護者の皆様께서しっかりと認めて支えて背中を押してください。また次も頑張れるのだと思います。様々なことに対し、ご協力を本当にありがとうございました。

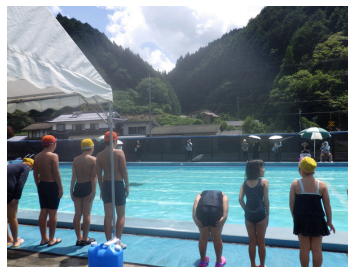
さて、夏休みはご家庭での時間です。すべきことはする、でも、長いお休みでないとできないことに没頭してほしいと思っています。どうぞ、子ども達がやろうとしていることに対して引き続き応援をよろしくお願いします。



校内水泳記録会 がんばりました

以前、校外で行われていた水泳記録会さながらに名前を呼ばれて3年生以上は25mと50mの記録に挑戦しました。1・2年生はできるようになったことを発表しました。ネバーギブアップを目標に一人一人頑張りました。見ているみんなは大きな声援を送ったり拍手で称えたりしました。家族の方もたくさん応援に来てくださいました。

泳いだ回数だけ自分の力になるのが水泳のよいところです。開放プールでもどんどん泳ぎましょう。



夏休みは頼ってください

子ども達だけで過ごす時間も多くなる夏休み期間は、保護者の方も少し不安を感じられているかもしれません。地域の行事や子供教室なども利用することは、子ども達に居場所を知ってもらうことやコミュニケーションの力を伸ばすためにもよい時間となることと思います。

夏休みは、子ども達に手伝いや仕事を頼んだり任せたりしてみてください。ずいぶんとできるようになっているはずです。できたときは「ありがとう」「助かった」と言ってあげてください。そうすることで、関係が柔らかくなり、自己有用感が育ちます。役に立ったという感覚は、自己肯定感

も育てます。小さなことから任せてみましょう。

♪自主性を
育てる
チャンス



湯郷ベルの選手とサッカー教室・交流会 福元美穂選手・西郡茉優選手



サッカーやスポーツを通して体を動かす楽しさや集団スポーツの楽しさを体験できるように、またプロの選手から教わったり交流したりすることで、夢や目標をもって生活することの大切さやコミュニケーションの楽しさを感じられるようにというねらいで、サッカー教室を開いていただきました。これは、スポンサーの東真産業様と湯郷ベル様との企画です。



お二人の選手をお迎えしたときは、子ども達の表情は緊張したように見えました。二人組でタッチゲームをしたり、ドリブルでコーンを回って次の人にパスをするゲームをしたりしました。それから、4チームに分かれて手や足でボールを取り合うゲームでは、みんな夢中になってボールを集めていました①。途中、「順番の相談する?」「作戦タイムをしよう」「チームの名前は?」「円陣組もう」など福元選手が言われると子ども達はどんどん笑顔になっていきました②。最後は、2チームでミニゲームをしました③。したことがないと言っていた子も、どんどんボールを追いかけていました。ぶつからないように足をけられないように相手を気にして動けました。その後、一緒に給食を食べながら質問にも答えてもらいました。「サッカーを始めたきっかけは?」「好きだった勉強は?」など終始笑顔で楽しい時間を過ごしました。最後に一人一人と握手をしてお別れをしました④。貴重な体験ができました。



児童集会 5・6年と1・2年が学習したことを発表

火曜日の朝は、児童朝礼や児童集会を行っています。1学期は、5・6年生の発表と1・2年生の発表がありました。5・6年生はデジタル新聞にまとめたことを一人一人が伝えました。実際に自分が見てガイドさんから聞いて、自分が感じたことを自分の言葉で表現しました。「体験」を振り返って表現することは大切な学びです。1・2年生は、生活科で学校探検をしました。ふだんは気にしていない場所



5・6年生 修学旅行



1・2年生 生活科

もじっくりじっくり見て回り、いろいろなことに気付くことができました。玄関に大きな小学校のマークがあること、保健室の入り口に折り紙の飾りがあること、音楽室の天井だけ他と違った秘密があることなど、一人一人の気付きは、聴き合うことで「そうなんだ」と多くの人の気付きを広げることもつながりました。

8/1 きもだめし・星空観察会

「わくわくすることをやろう、富原を元気にしよう」と子ども達と企画しました。話し合いが進むにつれて、高学年の児童たちは自分たちで役割を話し合い、必要な準備を進めていました。アイデアを出し合い、こうやったらできそうだという見通しをもって動いていました。当日は、思っていたことと違うことが起こるかもしれませんが大きな学びとなると思います。

この企画は、子どもを真ん中に置いて地域で集う場を作ろうと学校運営協議会の方をはじめPTA役員さん方が打合せをして準備をしてくださいました。富原福祉のむらづくり推進委員会も共催してくださいます。ぜひ、お越しください。

ぜひ、ご参加
ください!

